



<ジャパンマスタース 2025>

第 40 回日本マスタース水泳選手権大会 競泳競技

2025 年 9 月 17 日（水）～ 21 日（日） 札幌市平岸プール

「ジャパンマスタース 2025 競泳競技」は参加者 2,900 名となりました。多数のお申し込みありがとうございます。

参加されるすべての皆さまが本案内の内容を必ずご確認のうえ、円滑な競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いします。

※ 大会期間中にテクニカルミーティングは実施しませんので、必ず本案内をご確認ください。

1. 大会会場	2
2. 大会日程／競技予定時間	3
3. 会場案内図	4
4. AD カード	6
5. 競技方法	6
6. ウォーミングアップ／公式スタート練習	7
7. 招 集	7
8. リレー種目	8
9. 表彰／記録	8
10. 申告／異議申し立て	9
11. 施設使用上の注意	9
12. 健康管理	10
13. そ の 他	10

- * リレーオーダー変更届
- * 出場申告用紙
- * 有料ロッカー使用申込書
- * レース前の安全確認
- * バックプレート付スタート台／バックストロークレッジの使用方法

1. 大会会場

「 札幌市平岸プール 」(公認 50m × 9 レーン) 北海道札幌市豊平区平岸 5 条 14 丁目 1-1

<アクセス>

- ・ 札幌市営地下鉄南北線「南平岸駅」より徒歩約 7 分
- ・ 中央バス「平岸 6 条 13 丁目」下車、徒歩約 2 分
- ・ 中央バス「平岸 5 条 13 丁目」下車、徒歩約 2 分

※ 参加者用駐車場の用意はありません。必ず公共交通機関でお越しください。

※ 館内にエレベーターはありません。ご了承ください。



2. 大会日程／競技予定時間

- ※ 入場時に会場内を走るのは大変危険です。転倒事故等につながる恐れがありますのでおやめください。
- ※ 競技スケジュールは予定のため、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げます。
- ※ 大会 3 日目（19 日）と 4 日目（20 日）は会場内の混雑が予想されます。ご自身の出場種目に合わせて来場、レース後は速やかに退館いただくなど、混雑緩和にご協力ください。

入場口整列開始時間	7 : 15
開 場	8 : 00
メインプールアップ	8 : 00 ~ 9 : 15
公式スタート練習	8 : 45 ~ 9 : 15

1 日目 9 月 17 日 (水)				
No	種 目	組数	時間	
1	女子 800m自由形	5 組	9 : 30	
2	男子 800m自由形	5 組	10 : 44	
	(休憩 約 45 分)			
3	女子 1500m自由形	4 組	12 : 30	
4	男子 1500m自由形	4 組	14 : 45	
5	女子 400m個人メドレー	5 組	16 : 33	
6	男子 400m個人メドレー	5 組	17 : 23	
	競技終了		18 : 03	
	表彰引換終了		18 : 25	
	最終退館		18 : 35	

2 日目 9 月 18 日 (木)					3 日目 9 月 19 日 (金)				
No	種 目	組数	時間		No	種 目	組数	時間	
7	女子 200m自由形	18 組	9 : 30		16	女子 100m自由形	37 組	9 : 30	
8	男子 200m自由形	18 組	10 : 42		17	男子 100m自由形	44 組	10 : 54	
	(休憩 約 45 分)					(休憩 約 45 分)			
9	女子 100m背泳ぎ	20 組	12 : 30		★	イベント：模範泳法		13 : 00	
10	男子 100m背泳ぎ	14 組	13 : 24		18	女子 50m平泳ぎ	38 組	13 : 20	
11	女子 50mバタフライ	17 組	13 : 57		19	男子 50m平泳ぎ	38 組	14 : 22	
12	男子 50mバタフライ	21 組	14 : 24		20	混合 4×50mメドレーリレー	7 組	15 : 16	
13	混合 4×50mフリーリレー	4 組	14 : 52		21	女子 200m背泳ぎ	17 組	15 : 40	
14	女子 200m平泳ぎ	14 組	15 : 05		22	男子 200m背泳ぎ	17 組	16 : 57	
15	男子 200m平泳ぎ	15 組	16 : 14			競技終了		18 : 01	
	競技終了		17 : 15			表彰引換終了		18 : 20	
	表彰引換終了		17 : 35			最終退館		18 : 30	
	最終退館		17 : 45						

リレーオーダー変更届 提出締切時間			
13	混合 4×50mフリーリレー	13 : 15	20 混合 4×50mメドレーリレー 13 : 45

4日目 9月20日(土)					5日目 9月21日(日)				
No	種 目	組数	時間		No	種 目	組数	時間	
23	女子 100m平泳ぎ	28組	9:30		31	女子 100mバタフライ	9組	9:30	
24	男子 100m平泳ぎ	34組	10:43		32	男子 100mバタフライ	14組	9:53	
	(休憩 約45分)				33	女子 50m背泳ぎ	28組	10:27	
25	女子 50m自由形	63組	12:50		34	男子 50m背泳ぎ	24組	11:12	
26	男子 50m自由形	69組	14:17			(休憩 約45分)			
27	女子 4×50mフリーリレー	6組	15:39		35	女子 4×50mメドレーリレー	3組	12:30	
28	男子 4×50mフリーリレー	7組	16:02		36	男子 4×50mメドレーリレー	5組	12:43	
29	女子 200mバタフライ	5組	16:22		37	女子 200m個人メドレー	12組	13:00	
30	男子 200mバタフライ	9組	16:48		38	男子 200m個人メドレー	20組	13:54	
	競技終了		17:23		39	女子 400m自由形	7組	15:10	
	表彰引換終了		17:45		40	男子 400m自由形	7組	16:07	
	最終退館		17:55			競技終了		16:56	
						表彰引換終了		17:15	
						最終退館		17:25	

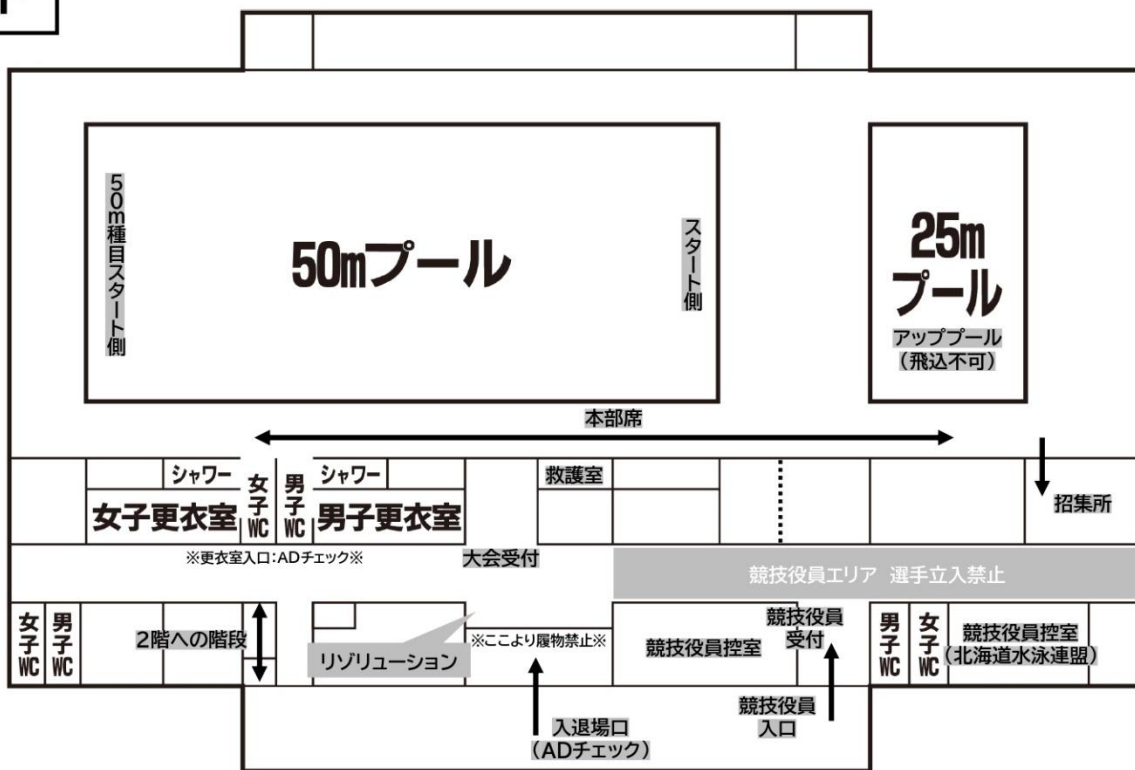
リレーオーダー変更届 提出締切時間			
27	女子 4×50mフリーリレー	14:00	35 女子 4×50mメドレーリレー 11:00
28	男子 4×50mフリーリレー	14:30	36 男子 4×50mメドレーリレー 11:15

3. 会場案内図

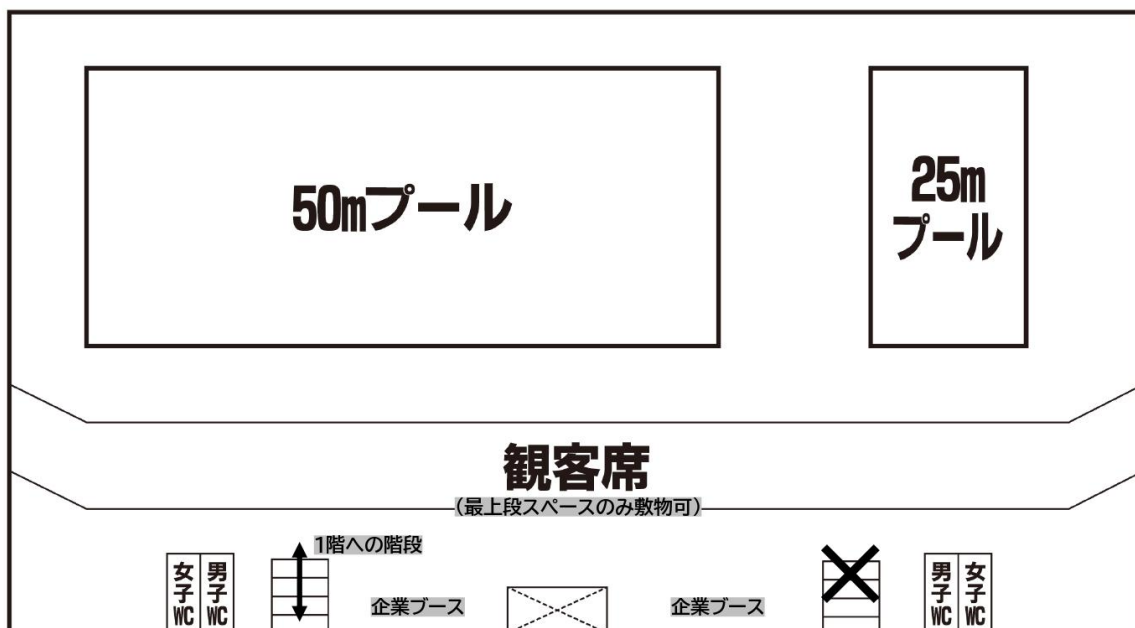
屋外



1 F



2 F



※ 競技役員を除き館内は履物厳禁です 入場口で履物を脱ぎ、袋などに入れ各自でお持ちください ※

4. AD カード

- (1) 参加選手は各チームへ送付する AD カード（1 人 1 枚）を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。

AD カードは、本大会の参加選手であることを証明する大切なものです。会場への入場、招集受付、メダル・賞状受け取りの際など、大会期間中必要ですので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。

※ AD カードは顔写真が掲載されている面が表です。AD カードの提示を求められた際には表面を提示してください。また、AD カードケースは各自でご準備ください。

- (2) 「AD カード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料：500 円

- (3) 本大会は、会場内の安全確保のため、AD カードをお持ちの方のみの入場に限ります。

- (4) 各チームへ「引率責任者 AD カード」を 1 枚送付します。プールエリアへの入場、抗議の提出は引率責任者票をお持ちの方に限ります。なお、引率責任者 AD カードの再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。コピーされた AD カードは無効です。

※ 引率責任者は、18 歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となる方としてください。

※ 参加者 10 名以上のチームには、「観覧 AD カード」を追加で 1 枚発行します。観覧 AD カードは観覧席へのみ入場可能です。プールエリアには入場できません。

- (5) エントリー時に介助者の申請のあったチームには「介助者 AD カード」を送付します。障がいをお持ちの方などの介助者としてプールエリアまで同行できるのは介助者票をお持ちの方に限ります。なお、介助者 AD カードの再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。

※ エントリー時に介助者の申請をお忘れの方は、9 月 8 日（月）までにメールにて介助の理由を添えて本協会宛に連絡してください。それ以降は受け付けできません。

＜各チームへの AD カード発行枚数＞ ※ 小学生以下のお子様は AD カードなしで入場可能。コピーされた AD カードは無効

参加人数	選手 AD	引率者 AD	観覧 AD	介助者 AD
1～9 名	エントリー人数分	1 枚	—	申請者分
10 名以上	エントリー人数分	1 枚	1 枚	申請者分

5. 競技方法

- (1) 本大会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。

- (2) 組み分けは、男女別（混合リレーを除く）および原則として、

- ① 50m・100m種目は、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い順に行います。
- ② 200m以上の種目は、年齢区分に関わらずエントリータイムの遅い順に行います。
- ③ リレー種目は、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い順に行います。

- (3) 100m以上の個人種目とリレー種目は西側（サブプール側）、50m種目は東側より行います。

- (4) バックプレート付スタート台ならびにバックストロークレッジを使用します。

バックプレートならびにバックストロークレッジの調整は、レーンに入った後、速やかに行ってください。また、バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出てください。

- (5) メインプールの水深は 2.0m です。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

＜ 水着の規定 ＞

- (1) 本協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に則り行います。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。

- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、World Aquatics 承認水着の着用が必要です。

- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

< スタート >

- (1) オーバー・ザ・トップ方式で行います。必ず競技役員の指示に従ってください。
- (2) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手、スタート台へ補助なしで上がれない選手、スタート台上で静止できない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 折返監察員による名前の確認は行いませんので、間違いのないようにレーンへお入りください。
- (4) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」をご使用ください。

< プールからの退水方法 >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意しながら、横から退水してください。
- (2) 1～5レーンの泳者は1レーン側、6～9レーンの泳者は9レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- (3) 退水後、荷物を取る際には、他の人の荷物と取り間違えないようにご注意ください。特に 50m種目終了後に AD カードの取り間違いが多く発生します。必ず氏名をご確認ください。

6. ウォーミングアップ／公式スタート練習

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール	8:00～9:15 ダッシュ専用:1・2レーン(西側) ※休憩時間のダッシュレーンは東側から	8:45～9:15 1～4レーン(西側)
サブプール	8:00～競技終了	ダッシュ専用レーンはありません

- ※ 各日の休憩時間もメインプールでのウォーミングアップが可能です(ダッシュレーンあり)。ウォーミングアップは競技再開10分前までとします。
- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーン(飛び込みレーン)ならびに公式スタート練習は西側(サブプール側)からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。
なお、飛び込みに不慣れな方が公式スタート練習で初めて飛び込み練習をすることはおやめください。
- ※ サブプール(25m×6レーン)の水深は1.2mです。ダッシュレーン(飛び込みレーン)はありません。

7. 招 集

- (1) 招集へは、AD カードをお持ちのうえ、自身の出場する種目・組の 6 組前まで(50m種目は 8 組前まで) を目安にお越しください。混雑を避けるため、指定組数より早く集まることはお控えください。
各日の最初の種目の招集は 9:15 より開始します。
- (2) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の組が表示されたら直ちに招集員に AD カードを提示し、QR コードをかざして出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。
 - ※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようにご注意ください。
- (3) 出場チェックを済ませていない場合はいかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (4) 50m種目出場者が招集に持ち込めるのは AD カードのみです。衣類は必ず脱いでからお越しください。

8. リレー種目

- (1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日に引率責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間（P3～4参照）までにリゾリューションデスクへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。
※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に1回のみ受け付けます。締切後の変更は認められません。
※ 種目、年齢区分の変更はできません。
※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず1人1回しか出場できません。
- (2) 招集所へは、「ADカード」をお持ちのうえ4名揃ってご集合ください。4名揃わないと招集を受けることができません。
- (3) 第2泳者以降が水中からスタートするチームは、P9「10. 申告」に従い、リゾリューションデスクへご申告ください。

9. 表彰／記録

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与します。大会期間中に大会受付にてADカードを提示し、選手各自でお受け取りください（チームの受け付けはありません）。また、予約プログラムは、ADカードに同封して送付の「プログラム引換券」を大会受付に提出し、お引き換えください。
※ プログラム当日販売 2,000円
※ 参加賞ならびに予約プログラムの引き換えは大会期間中のみとし、後日送付は行いません。
- (2) 公認された記録は、本協会ホームページより公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目・リレー種目 1～3 位にメダル・賞状、個人種目 4～8 位に賞状を授与します。ランキング発表後、大会受付にてADカードを提示してお受け取りください。
- (4) 男女別・年齢区分別ランキングを各種目終了時に本協会ホームページにて発表します。
URLまたはQRコードよりアクセスください。速報掲示は行いません。
ランキングサイト ⇒ <https://tdsystem.co.jp/JMSA/JM2025.html>
- (5) 参加標準記録が設定されている100m以上の個人種目では、
 - 競技結果が各種目の参加標準記録を超過した場合、記録は公認しますが、表彰対象外（メダル・賞状の授与は行わない）とします。
 - エントリータイムと競技結果に下表①以上の差が生じた場合、記録は公認しますが、表彰対象外とします。また、その差が②以上となった場合はインターフェア行為で失格とします（タイム差は、速い場合、遅い場合の両方に適用されます）。



エントリータイムと 競技結果の差	① 表彰対象外（記録は公認）	② インターフェア行為で失格
100m種目	0:30.00	1:00.00
200m種目	1:00.00	2:00.00
400m種目	2:00.00	4:00.00
800m種目	3:00.00	6:00.00
1500m種目	4:00.00	8:00.00

- (6) マスターズ水泳日本新記録ならびに世界新記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録証ならびに世界新記録証および記念品を授与します。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。
- (7) 日本新記録・世界新記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類※のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本新記録・世界新記録を樹立し、本協会へ提出履歴のある方は不要です。
※ 世界新記録：パスポート、住民票（3ヶ月以内のもの）
※ 日本新記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3ヶ月以内のもの）
- (8) 10年連続・20回・30回出場者表彰、40回連続出場者特別表彰の表彰対象になっている方は、ADカードに同封して送付する当日のご案内をご確認ください。

10. 申告／異議申し立て

< 申告 >

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の 1 時間前までにリゾリューションデスクへ申告ください。
お申し込み時に申告された方で当日再確認の連絡を受けている方もリゾリューションデスクへお越しください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 怪我によって必要な場合、審判長の許可があれば 1 本または 2 本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。

※ その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションデスクへお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

(3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（スタート台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第 2 泳者以降が水中からスタートするチーム

提出書類：出場申告用紙

※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。

※ 世界記録に挑戦するチームの第 2 泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第 2 泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。

(5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

※ リレーの第 1 泳者として挑戦される方が挑戦コールを希望する場合もご申告ください。

< 異議申し立て（抗議） >

異議申し立ては、チームの責任者が行ってください。選手本人からの申し立ては受け付けられません。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のあるときはそのランキング発表後 30 分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料 50,000 円を添えてリゾリューションデスクにご提出ください。抗議書の内容を審判長ならびに大会総務で検討します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像等を審議の資料として採用することはできません。

その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、リゾリューションデスクにお申し出ください。

11. 施設使用上の注意

(1) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。

(2) 会場内は履物厳禁です。入場口で履物を脱ぎ、各自で袋などに入れお持ちください。また、プールサイドは濡れると滑りやすくなるため足元には十分ご注意ください。

(3) プールサイドでの観覧はできません。ウォーミングアップやレース終了後は速やかにプールサイドより退出してください。

- (4) 飲食は、観覧席・ロビーでお願いします。
- (5) ごみは各自でお持ち帰りください。
- (6) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (7) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙（敷地内禁煙）
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用しての電気機器の充電・使用

< 観覧席・控え場所の利用について >

- (1) 観覧席は譲り合ってご利用ください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
イスの上に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、競技役員がお声掛けしますので指示に従ってください。
※ 特に、大会3日目と4日目は会場内の混雑が予想されます。皆様のご協力をお願いします。
- (2) 控え場所の敷物可能エリアは各チームで譲り合ってご利用ください。その際、非常口や動線等の確保にご協力ください。また、敷物やチーム旗などの荷物は毎日お持ち帰りください。
- (3) 入場口前（屋外）テントも控え場所として使用可能です。敷物などをお持ちのうえご利用ください。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣は必ず更衣室で行ってください。更衣室内は混雑するため、更衣後は速やかにご退室ください。
- (2) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自またはチームで管理してください。長時間置かれている荷物は競技役員が撤去します。
- (3) 1名での参加などやむを得ない場合に限り、更衣室内のロッカーを有料（1,000円／1回）で貸し出します。希望者は別紙「有料ロッカー申込書」を確認・記入のうえ、大会受付にてお手続きください。
ロッカーの数には限りがあるため使用できない場合があることをご了承ください。
※ 更衣室内のロッカーはすべて貸出用として使用します。一般開放時のように通常利用はできませんのでお気を付けください。

12. 健康管理

- (1) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、救護室またはプールサイド救護席にて応急処置を行います。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重にお願いします。
- (4) 別紙「マスターズ水泳キーワード9」「レース前の安全確認」は必ず選手全員が確認ください。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

13. その他

- (1) 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認してください。大会終了時に残った忘れ物は廃棄処分します。
- (2) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先（選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号）は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者（引率責任者）も自チームの出場選手の緊急連絡先の把握をお願いします。
- (3) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (4) 社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により中止となった場合、一切の返金はいりません。
- (5) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて

本大会に当たり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

① 個人情報

- ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。

② 肖像

- ・ 大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
- ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。

※ 本競技会では、YouTube にて競技会映像のライブ配信を行います。

(6) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。

なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。

また、観覧席での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合や撮影した映像の提出を求められた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影は禁止とします。不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

<お問い合わせ>

一般社団法人日本マスターズ水泳協会内 ジャパンマスターズ 2025 大会事務局

TEL : 03-6240-0323 (平日 11 : 00 ~ 15 : 00) FAX : 03-6240-0353

E-mail : japanmasters-sw@masters-swim.or.jp

公式サイト <https://www.masters-swim.or.jp/>



公式サイト

大会期間中のお問い合わせ 03-3868-0288 (受付時間：各日の開場時間～閉館時間)

※ 本大会について、札幌市平岸プールへお問い合わせを行うことはお控えください。

※ 当日の棄権連絡をお電話いただく必要はありません。

<競技会映像のライブ配信>

日本マスターズ水泳協会公式 YouTube チャンネルにて競技会映像のライブ配信を行います。

下記のリンク先よりご視聴ください。

日本マスターズ水泳協会 公式 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@user-dc8bg3rm3i>

